

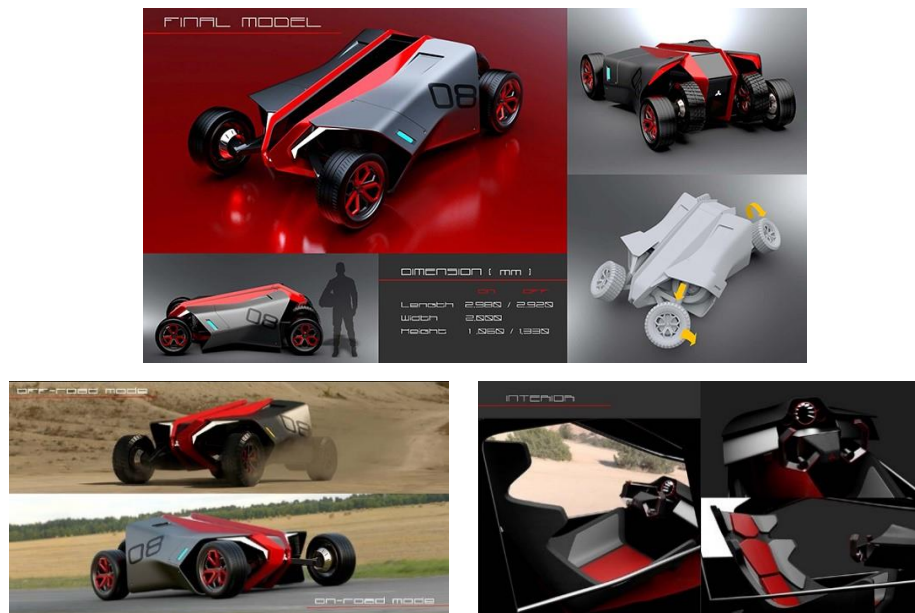
三菱自動車、専門学校 HAL カーデザイン学科との産学共同プロジェクトの グランプリ作品を決定

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、カーデザインを希望する学生の育成への貢献と当社デザインのプレゼンス向上を目的とし、[専門学校 HAL（東京・大阪・名古屋）カーデザイン学科との産学共同プロジェクト](#)を本年 4 月から実施しましたが、9 月に学生による最終プレゼンテーションを行い、グランプリ作品を決定しました。

2 回目のプロジェクトとなった 2021 年度のテーマは「Ambition to Explore」です。学生たちは 10 年後の未来を想定し、冒険心を持った三菱自動車ユーザーに向けて、コア技術である電動化技術と四輪制御技術を生かした新しいライフスタイル・モビリティを企画・提案しました。

オンラインにて実施した最終プレゼンテーションでは、学内プレゼンテーションを勝ち抜いた 3 名の学生たちが、当社執行役員・デザイン本部長の渡辺誠二をはじめ指導にあたった現役デザイナーなどに対し渾身の作品を提案し、中村雪之丞さんの作品が見事グランプリに選ばれました。今回選ばれた優秀 3 作品を以下に紹介します。

GRAND-PRIX 提案者：中村 雪之丞



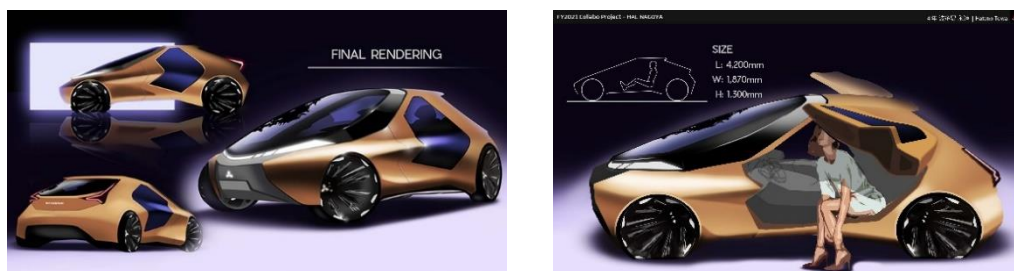
「スポーツ EV、EV トライアスロンをテーマに、三菱自動車の 4WD 技術を生かす新たな競技車両を提案。走りへの信頼感を表現するスタイリングや、レースに集中できるシンプルでノイズレスなコックピットが特徴です。また、異なる路面状況に対応するためタイヤや車高が変化します。ランサーエボリューションやラリー競技車の要素を取り入れつつ、全く新しい車両にすることを意識しました。」

NEW CONCEPT AWARD 提案者：白鳥 龍祐



「自然保護やSDGsの意識の高まりや、テレワークが進むことで、自然に囲まれて生活する社会人が増加すると想定。「自然とクルマの共生」をコンセプトに、フロントウィンドウを大きくとり、搭載するドローンで撮影した映像を、ダイナミックなパノラマビューで観賞できるクルマを提案します。三菱自動車らしく水平基調のしっかりした骨格や、車高を高く取り下を絞ることで、踏ん張り感を表現しました。」

NEW VALUE AWARD 提案者：波多野 永遠



「コンセプトは「自分を魅せるコンパクトスポーツカー」。多様化・国際化の流れを受けて、女性のエンパワーメントがより進んだ世の中を想定し、ファッションが好きで芯のある女性のためのクルマを提案します。服の重なりやコーヒーサーバーなどをデザインのイメージとし、優雅さで華やかかつモードで力強さを感じるスタイリングとしました。ドライバーのファッションを引き立たせるため、サイドウィンドウを大きくし、乗り降りの際に所作が美しく見えるよう車高を低く設定したこともポイントです。」

執行役員・デザイン本部長の渡辺誠二のコメント

「ひとつひとつの作品に夢を感じました。デザイナーとして大事なものは、夢を描き、ワクワクするような体験価値をクルマのデザインとしてお客様に提供することです。今後仕事を上でも個性や独自性を発揮して、これまでに見たことがない、皆がワクワクするようなクルマをデザインしてほしいです。」

関連サイト

専門学校 HAL : <https://www.hal.ac.jp>

以上